

令和 7 年度大学院入学試験事前課題

(中期募集)

教育実践高度化専攻

教科教育・教科複合実践研究コース

(芸術創造領域 美術分野)

注 意 事 項

- 1 問題 1～5 のいずれか一つを選択して，口述試験時に 5 分程度で，口頭で解答すること。（事前課題の解答〔答案〕は，提出する必要はない。）
- 2 解答する際は，手元に用意したメモ等を見てもかまわない。

次の問題 1 ～ 5 のいずれか一つを選択して解答しなさい。

1. 平成 29 年改訂の「小学校学習指導要領 第 2 章 第 7 節 図画工作」または「中学校学習指導要領 第 2 章 第 6 節 美術」の「第 3 指導計画の作成と内容の取扱い」において、各学年の内容の「A 表現」及び「B 鑑賞」の指導については相互の関連を図ることと示されている。このことについて説明し、指導する際に留意すべき事項について、具体的な例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。
2. 水彩画を描く、あるいは水彩画を実技指導する際に留意すべき事柄について、画材や技法などの具体的な例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。
3. 木彫を制作する際に大切にしたい内容について、具体的な工程を踏まえながら、あなたの考えを述べなさい。
4. ユニバーサルデザインについて、具体的な例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。
5. 工芸における機能と形態の関係について、具体的な例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。